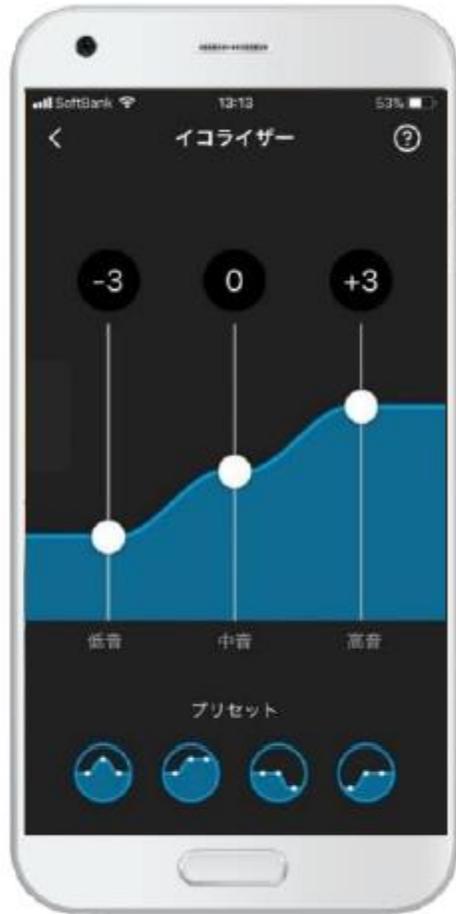


アプリのイコライザー設定を万能プログラムに反映させる方法



● このような場合に

- サウンドセンス ラーンやマイサウンドで作ったお気に入りプログラムが良く聞こえる
- 手動でイコライザー設定した音を常用したい
- スマホが手元に無い時でも、気に入った音に切り替えて使用したい

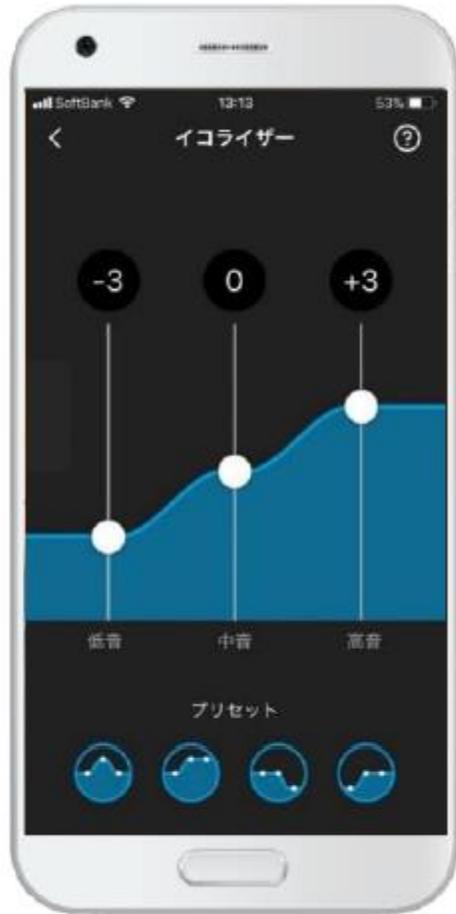
● 調整手順

- 補聴器をCompass GPSに接続し、微調整（ファイン チューニング）画面を開きます
- 万能プログラムのIGマトリクスを拡張表示させます
- イコライザーの周波数範囲に該当する帯域のIG全体を適用表に従って調整します

イコライザー/IG適用表

イコライザー表示	低音	中音	高音
周波数範囲	～約630Hz	約630～ 約2,500Hz	約2,500Hz～
イコライザー +1	IG +2dB	IG +1dB	IG +1dB
イコライザー -1	IG -2dB	IG -2dB	IG -2dB

アプリのイコライザー設定を万能プログラムに反映させる方法



● 左の写真の場合

- 低音に相当する範囲のIG全体を6dB下げる（ $-2\text{dB} \times 3$ ステップ）
- 中音に相当する範囲のIGは調整不要
- 高音に相当する範囲のIG全体を3dB上げる（ $1\text{dB} \times 3$ ステップ）

● 注意点

- クラスによってチャンネル数が異なるため、まったく同じ設定には反映できない場合もある
- 低音のみゲインの変化率が異なる（上下1ステップそれぞれ2dBの変化率）